

山行報告書

報告書作成

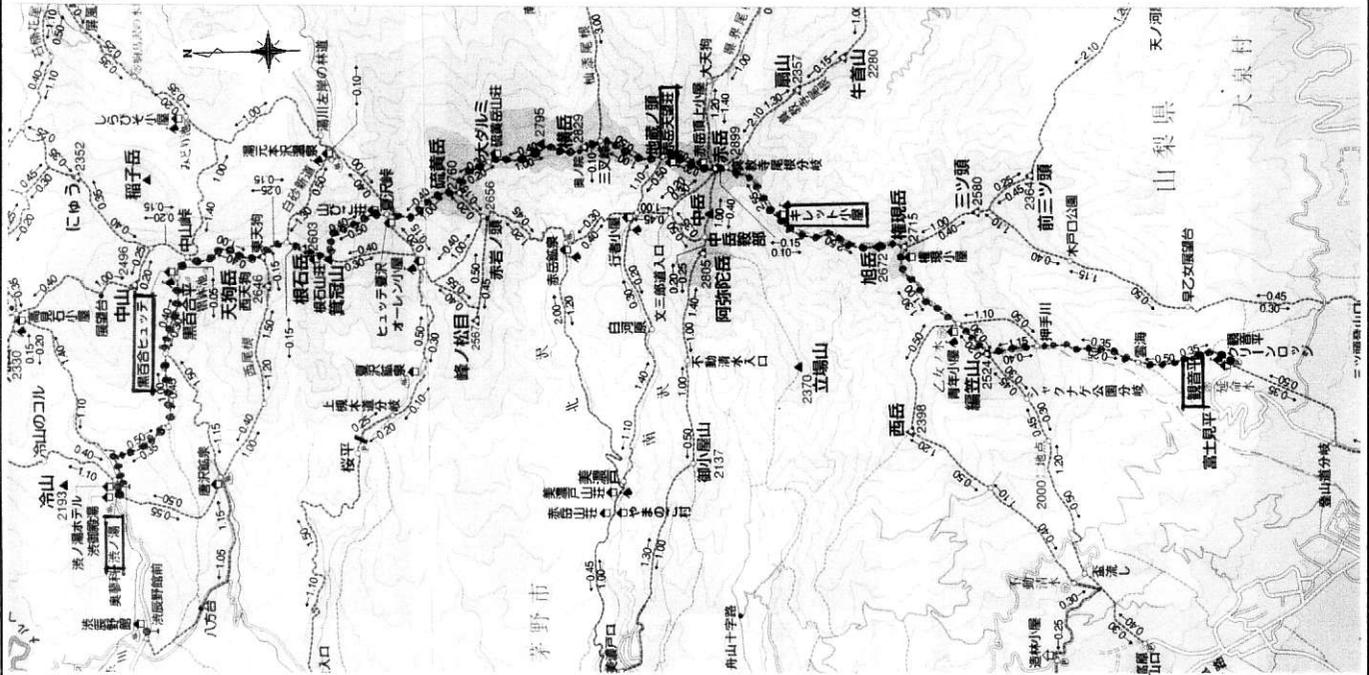
2007年5月13日

山名 [山域]	八ヶ岳連峰	目的と方法	八ヶ岳縦走
登山期間	2007年5月3日～5月6日	山行形態	3泊4日
参加人数	2人		

行動記録

[5/3(木)晴れ] 岡崎(3:50)===飯田IC(5:40)===諏訪IC(6:40)===女神茶屋P(7:20,7:30)===観音平(8:25,8:35)---
 押手川分岐(10:30,10:50)---編笠山(12:30,13:00)---権現岳(15:30)---キレット小屋(17:30)
 [5/4(金)晴れ] キレット小屋(4:30,6:15)---赤岳(10:00,10:10)---赤岳天望荘(10:45)
 [5/5(土)晴れ] 赤岳天望荘(5:30,7:00)---硫黄小屋(9:35,9:50)---硫黄岳(10:20,10:30)---夏沢峠(11:25,11:35)---
 天狗岳(13:20,13:30)---黒百合ヒュッテ(15:00)
 [5/6(日)雨] 黒百合ヒュッテ(5:30,7:00)---渋の湯(8:30,9:00)===女神茶屋P(9:30,9:40)===縄文の湯
 (10:10,11:10)===諏訪IC(11:40)===飯田IC(13:00)===岡崎(15:30)

概念図



日誌

[5/3] 岡崎から飯田までは、一般道路で行き、飯田ICから高速に乗り諏訪ICで下り、前日に予約したタクシー会社に連絡を取り、女神茶屋Pに時間調整した。(女神茶屋Pは、駐車スペースは約50台、仮設トイレ有)女神茶屋Pからタクシーで観音平Pまで行くと駐車場は満車状態で道路脇にも駐車していた。(観音平Pは、駐車スペース約30台、トイレ有)今日から4日間の山行に入る。観音平からは、樹林帯の緩斜面が押手川分岐まで続き、押手川分岐からは積雪があり、凍結しているためアイゼンを付け編笠山山頂へ行く、山頂は360°の眺望があり、南アルプス・中央アルプス等を堪能し、青年小屋へ一旦下り、権現岳へと向かう、権現岳までは一部急登・クサリ場があるが注意すれば問題ない。権現岳からはハシゴ・クサリ場・やせ尾根等があり、注意を要する。予定より遅れてキレット小屋に着き、平坦の場所を探してテントを設営した。(キレット小屋は、夏季の日のみ営業している。仮設トイレが有るが営業していないため使用不可) [5/4] 4:30起床。テントから出ると、5cmぐらい積雪有、朝食を済ませ、テントを撤収して、6:15に出発。今日はすぐに赤岳への登りに入る。ガレ場・岩場があり浮石が多く、二度三度確かめて三点支持で登って行く、標高2750mぐらいで、私が体調不良になり、S様の励まし等でなんとか赤岳山頂に辿り着いたが、体調が思わしくないため、予定変更し赤岳天望荘に宿泊した。(天望荘は、個室が多く、また夕食・朝食がバイク方式で、今迄の山小屋とは違い、これからの山小屋になっていく様に思う。) [5/5] 5:00起床。今日は凍結を避けるため、遅めの7:00に出発。横岳までの岩場・クサリ場等は、トレース跡を慎重に登って行き横岳山頂に着き、硫黄岳へと続く、硫黄岳山頂は360°の展望で写真撮影休息を取り、夏沢峠へ下り、此れからは、北八ヶ岳になる。根石山荘までは樹林帯の緩斜面を登り、稜線に出ると、風が強く、根石岳・天狗岳と一步一步風に負けずに、登っていき天狗岳山頂に着いた。山頂で眺望・休息をして、黒百合平へ下る。黒百合平に15:00のため今日の山行はここで終わり、黒百合ヒュッテに宿泊した。(黒百合ヒュッテは、年間営業小屋、水洗トイレ・テント場・水場有) [5/6] 今日は雨のため、山行をあきらめて、渋ノ湯へ下山した。渋ノ湯でタクシーを呼び、女神茶屋Pに行き、車を回収して、岡崎へ帰る。

感想

今回の山行は、私の体調不良により、予定を変更してしまい、S様には、本当に申し訳ありません。今後このような事がないように心がけます。今回行けなかった。黒百合平から蓼科山は、近い内に、山行したいと思います。